

秋の森に子どもたちの声響く キッズガーデンinもりのす

10/18 日

森のホテルもりのすで「キッズガーデン」が開催されました。会場には、来島交流センターにある木のおもちゃや飯南町中央図書館コーナーが並び、子どもたちとその家族約70人が来場。絵本の読み聞かせを楽しんだり、音楽に合わせて踊ったり、芝生の上を走り回ったりと、それぞれが自由な時間を過ごしていました。



開放的な空間で絵本の読み聞かせ



歌と体操を楽しみました



木のおもちゃに興味津津の子どもたち

新たな出会いがここにある ともだちづくりツアー+α(プラスアルファ)

10/31 土

今年2回目となる「ともだちづくりツアー+α」が開催されました。15人の若者が参加し、りんご狩りや室内スポーツ大会で盛り上がりました。参加者からは「このイベントに参加して、普段話すことのない人と話せた」「町内に同世代の人がたくさんいるのが分かった」などの感想がありました。このイベントは、来年も今年以上に楽しめる企画で開催予定です。



新しいつながりができました

地区の歴史を学ぼう 志々ハロウィンさんぽ

10/24 土

ハロウィンの仮装を楽しみながら地区の歴史を学ぶ「志々ハロウィンさんぽ」が開催されました。2回目の今年は、思い思いのハロウィンの仮装に身を包んだ61人が参加。八神連垣地に以前あった商店や施設などをクイズ形式で学びながら、約3キロのコースを歩きました。また、明眼寺でコロナ禍の思い出を未来につなげようと、43家族から寄せられた手紙や写真などをタイムカプセルに入れ蔵に保管しました。



バッチリ決まりました

秋空の街中で 頓原公民館まつり

10/18 日

交流センターとんぼら周辺で「第15回頓原公民館まつり」が開催されました。

秋空コンサートと題し、頓原中学校吹奏楽部の演奏や、ハーモニカやウクレレ、ギターなどを使った演奏が行われました。また会場には、防災コーナーやなつかしの写真展、金魚すくい、フリーマーケットなどが並び、訪れた人で賑わいました。頓原公民館主事の菅さんは「天候にも恵まれ、解放感のある公民館まつりになりました。この笑顔あふれる一日が皆さんの思い出になっているら嬉しいです」と話していました。



新メンバーになって初の舞台

新たな拠点で盛り上がる 来島文化祭

11/8 日

今年で40回目となる「来島文化祭」が、みんなの広場来島交流センターで開催されました。ステージでは、来島保育所や来島小学校、各サークル・団体の皆さんが練習成果を発表。気持ちのこもった発表で、観客席からは自然と笑顔があふれていました。また館内には、各サークル・団体の作品展示や体験ブースなどがあり、多くの来場者で賑わいました。



大きな声で歌いました

安全安心を見える化 「美味しまねゴールド」認証

11/11 水

「安全でおいしい」を兼ね備えた産品を生産する生産者・生産方法を島根県知事が認証するGAP認証制度「美味しまねゴールド」を、(農)とんぼら門営農組合と松田栄次さん(正来島)が取得しました(いずれも米で取得)。松田さんは「グローバルGAP(世界基準)への第一歩として嬉しく思う。今後も安全安心な生産方法に基づいて、おいしいお米を届けていきたい。そして、この基準を飯南町に広めていきたい」と話していました。



松田栄次さん(左)、とんぼら門営農組合 代表理事の福間美登さん(右)

山本弘和さんの愛牛 飯南町秋季畜産共進会で首席に

10/27 火

畜産共進会が飯南町畜産センターで開催されました。結果は次のとおりです。(子牛の部のみ)

- 首席 山本弘和さん(真木 愛牛「みずぎ号」)
- 次席 那須貴宏さん(長谷 愛牛「みふゆ号」)
- 三席 小林幸江さん(谷 愛牛「もとえびはな2号」)
- 四席 松原健吾さん(野重 愛牛「わかご号」)
- 五席 三原重人さん(長谷 愛牛「たけみ号」)



山本弘和さんとみずぎ号

今年新型コロナウイルス感染症の影響で「若雌の部」は取りやめ。島根県畜産共進会と島根中央子牛共進会は中止となりました。